

算数オンライン塾 1月14日の問題 解説

(1)

1 2 4

3 6 12

9 18 36

となるので、36です。

(答え) 36

(2)

1 2 4

3 6 12

9 18 36

27 54 108

となるので、合計は280です。

(答え) 280

(3)

中央が1なので、4隅には36の約数のうち大きい順に36、18、12、6が来ます。(9は平方数なので、1個ずつという条件に反するので入りません。)

と以下の通りにひとつ決まります。

6 3 12

2 1 4

18 9 36

で36が4隅を回るので4通り。

さらに2と3の位置をひっくり返すともうひとつのパターンが生まれ、

6 2 18

3 1 9

12 4 36

で36が4隅を回るので4通り。これ以外には四隅にくる数がありません。

もし6未満だと平方数でないものは2と3ですが、 1×2 、 1×3 に対してほかの積を作れません。したがってこれ以外にはないので8通り。

(答え) 8通り